

勉学の旗 (高須中学校だより)

平成30年4月20日号 高須中学校長 山口和久



4月1日付の人事異動で10名を超える先生方が高須中学校から転出し、また、それ以上の数の先生方が高須中学校に転入されました。転出された先生方を含め、本校の先生方が、いつも本当に丁寧な教育活動、また愛情をもって生徒の指導にあたっていた事に心から感謝申し上げますとともに、くれぐれも健康に留意され、また、新しい学校等で活躍されることを願っています。

さて、4月10日の入学式には新入生175名を迎え、全校生徒483名で平成30年度の高須中学校がスタートしました。始業式・入学式で私は下のような話をしました。

私がテレビを観ていると、ある日本の女子テニスプレーヤーの試合の様子が映っていました。1セット目を失ってしまった彼女は非常に落胆した様子で、「ここから逃げ出したい」ともらしていました。そこに駆け寄ってきた彼女のコーチがこのような言葉をかけていました。

「相手がいる試合から逃げ出してはいけない。たとえ負けたとしても、最後までやり抜けば達成感があり、自信になる。それにこの会場には、君の事を無条件に応援してくれている人が少なくとも3人はいる。君なら必ずできる。」

結果的に、彼女はこの試合には負けてしまうのですが、2セット目のコートに向かう姿勢は背筋が伸び、試合をする顔になっていました。

何か壁にぶつかった時、自分の心に何と言葉をかけるか。このコーチのように「できる」と言葉をかけるのか。「どうせ無理」と言葉をかけるのか。その場面の結果は変わらなくとも、「できる」と言葉をかけて取り組んだほうが、幸せな方向に進みそうな気がします。要は、心のもち様なのです。

2・3年生には、この話にもう一つ「苦手なことを克服することにチャレンジして欲しい」と話しています。特に、「勉強」と「人に優しくすること」が苦手な人は、がんばって克服するように勧めています。この2つの苦手を克服しようとがんばった人は、多分今までと違う中学生活が開けてくるような気がします。

※ 都合により、本年度第1号の学校だよりの発行が非常に遅くなり申し訳ありません。

※ 紙で配布したものには、入学式の一場面の写真が掲載されています。

<裏面にお知らせなど>

【お知らせとお願い】

- この学校だよりは、本校の教育方針や校内外の生徒のよさやがんばりの様子を発信するためのものです。ですからこれは不定期に発行されますし、行事予定が載ることはありません。
行事予定(給食の有無含む)は、毎月保護者(生徒)向けに紙で発行される月行事予定表をご覧ください。(学校ホームページにも掲載予定です。)
- この学校だよりに掲載される写真につきまして、生徒個人が特定されないよう紙での配布分は印刷等配慮します。作文等を載せる場合も匿名を原則とします。ご了承ください。また、この学校だよりは学校ホームページにも掲載されますが、個人が特定される写真は削除して掲載します。
- 学校ホームページに、「平成30年度の学校経営方針」と「平成30年度 年間行事計画(予定)」を掲載しております。ご覧ください。
- 学校配信メール「いっせいくん」の登録を是非ともお願いします。
「電話による学級連絡網」は、生徒・保護者・担任の個人情報保護の点、途中でつながらず最後まで行きつきにくい、膨大な時間と労力がかかる、という点などから、作成・活用する予定はありません。
携帯電話やパソコンなどでメール機能の活用が可能な方は、是非とも登録をお願いします。1年生には全員分登録用紙を配布します。2・3年生の保護者でまだ登録されていない方は、お知らせいただければ登録用紙を生徒を通じてお渡しします。ご協力をお願いいたします。
(なお、この件に関する問い合わせは教頭先生までお願いします。)

学校だより「勉学の旗」の表題について

本校校歌の1番に「 目指す希望の空高く 勉学の旗(まなびのはた)をかざすかな 」という一節があります。学校が存在する第一の目的は「子どもたちが集まって勉学をする」ということです。あらためて、この目的を本校の校歌の中から掲げさせてもらいました。

また、表題の右には、本校のマスコットキャラクター「タカスキー」が「挨拶・笑顔・元気」の旗を掲げています。